

令和7年度 国語科

教科	国語	科目	現代文演習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書							
副教材等	文学のとびらを開く 近現代文学名作集 (明治書院) 正しく読み・解くための 力をつける現代文 ステップ2 (数研出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・論理的な文章や文学的な文章を読み、演習問題に取り組むことで、国語の知識力や読解力を身に付けましょう。
- ・必ず予習をし、本文中の意味のわからない言葉は自分で調べ、語彙力を付けましょう。
- ・漢字・語彙のテストを定期的に行います。

2 学習の到達目標

- (1)基礎的な語彙、漢字の読み書きの習熟を深めるとともに、生涯にわたって公用語、母国語である国語に親しみ、社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
- (2)論理的文章や文学的文章を読み解く方法を身に付けて、文章の読解力を高め、自分の考えを深め、また、自分の意見として他者に伝わるように適切にわかりやすく表現できる。
- (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付ける。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	・基礎的な語彙、漢字の読み書きの習熟を深めるとともに、生涯にわたって公用語、母国語である国語に親しみ、社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	・論理的文章や文学的文章を読み解く方法を身に付けて、文章の読解力を高め、自分の考えを深め、また、自分の意見として他者に伝わるように適切にわかりやすく表現できる。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	評論の読み方・接続語等 [教材] 「現代文 解法のテクニック」	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]: 内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c: 読解に必要な語句の量を増し、論点を明確にしながら要旨を把握しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	「舞姫」	a: 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]: 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景を踏まえて作品の解釈を深めている。 c: 読解に必要な語句の量を増し、表現描写を踏まえて内容を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 「文学のとびらを開く 近現代文学名作集」				
二学期	指示語・内容説明等 [教材] 「現代文 解法のテクニック」	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]: 内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c: 読解に必要な語句の量を増し、論点を明確にしながら要旨を把握しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	「よだかの星」	a: 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]: 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景を踏まえて作品の解釈を深めている。 c: 読解に必要な語句の量を増し、表現描写を踏まえて内容を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 「文学のとびらを開く 近現代文学名作集」				
	「駝鳥」	a: 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]: 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景を踏まえて作品の解釈を深めている。 c: 読解に必要な語句の量を増し、表現描写を踏まえて内容を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 文学のとびらを開く 近現代文学名作集				
	「途中下車」	a: 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]: 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景を踏まえて作品の解釈を深めている。 c: 読解に必要な語句の量を増し、表現描写を踏まえて内容を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
[教材] 「文学のとびらを開く 近現代文学名作集」					

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
三 学 期	評論の読み方・接続語等	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	定期 考 査 小 テ ス ト	定期 考 査 ワ ー ク シ ー ト	ワ ー ク シ ー ト
	[教材] 「現代文 解法のテクニック」	b[読]: 内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが ら要旨を把握している。 c: 読解に必要な語句の量を増し、論点を明確にしなが ら要旨を把握しようとしている。			
	「口笛の上手な白雪姫」	a: 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	定期 考 査 小 テ ス ト	定期 考 査 ワ ー ク シ ー ト	ワ ー ク シ ー ト
	[教材] 「文学のとびらを開く 近現代文学名作集」	b[読]: 作品に表れているもの の見方、感じ方、考え方を捉え るとともに、作品が成立した背 景を踏まえて作品の解釈を深 めている。 c: 読解に必要な語句の量を増し、表現描写を踏まえて内容を解釈しようとしている。			

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … () 時間
- ・読むこと … (70) 時間